



北区医療介護サポートセンター キタールさんからのおたより

NO. 9

発行者：北区医療介護サポートセンター
〒651-1243 神戸市北区山田町下谷上字池ノ内4-1箕谷会館2F
Tel:078-583-3299 Fax:078-583-3298
Eメール:kita-zaitaku1-c1@siren.ocn.jp
キタールさん：令和6年度神戸市北区キャラクター使用承認 第3号



北区薬剤師会
吉田 道生会長

北区薬剤師会 会長

吉田 道生 先生にインタビュー



北区薬剤師会会長の吉田と申します。

今回は、薬局・薬剤師会におけるBCPについてお話しさせていただきます。

BCPとは、組織が自然災害等の緊急事態に遭遇した場合において事業資産の損害を最小限にとどめつつ、事業の継続あるいは早期復旧を可能とするため、平常時に行うべき活動や緊急時における事業継続のための方法、手段などを、あらかじめ取り決めておく計画の事をいいます。

神戸市は阪神淡路大震災を経験しており、地震などの自然災害に対する意識は高く、また近年、日本各地で地震や豪雨等の自然災害が発生し、更に新型コロナウイルス感染症の流行による社会的混乱も記憶に新しいところであります。

それらの経験を踏まえて行政をはじめ、多くの組織で緊急時の計画の策定、普及がなされております。

北区薬剤師会に所属する多くの会員薬局において、個別にこのBCPを策定し非常時には会との連携に備えています。

また薬剤師会としましても、北区行政、北区三師会をはじめとした様々な組織と連携し、緊急時の対応を検討しておるところでございますが、具体的計画策定について根幹は定まっておりますが、一部はまだ途上にあります。

薬局などの医療提供施設等においては、非常時に業務負担が大きくなると想定されます。

そのため、あらかじめBCPを作成しておき、非常事態発生後の行動をスムーズにする必要があります。また、計画を立てるだけでなく実際に作業をして、課題を検討する訓練も必須となります。

北区においては北区医師会様のご指導のもと、年に1回緊急事態発生を想定して多職種連携を含めた訓練を実施しております。また、薬剤師会内でも緊急時の連絡体制の訓練を行っております。自然災害は予期して対応できない場合もあり、BCPを策定し、平素からその普及・訓練・改定が重要であり、非常時に多職種と連携を図れるように今後も努力して参りたいと考えております。

★箕谷会館ご案内★

箕谷会館は
1階が
北部休日急病診療所
2階には
北区医師会
北区歯科医師会
北区薬剤師会
が入っています。
北区医療介護サポート
センターは2階です。

アクセス
箕谷インター近く。
スーパーマルハチ箕谷
店南向かいです。
神鉄箕谷駅から徒歩6
分。駐車場あり。



★医療介護サポートセンターに寄せられた相談★

令和6年4月～令和6年9月までの相談件数は83件でした。相談内容は訪問診療の紹介、困難事例に関する相談など多岐に渡ります。また訪問診療のニーズが内科、精神科問わず年々増えています。限られた社会資源である訪問診療を紹介するだけでなく、患者さんの情報や背景をお聞きして、相談者様と一緒にアセスメントをした上で、本当に訪問診療が必要なのか、様々な方向性を提案できるよう、これからも取り組んでいきたいと思ひます。また相談内容から地域課題を抽出し、各関係機関の方と課題に向き合えるような研修を今後も企画しますのでご参加ください。

★研修報告★

★地域BCP研修「防災対策を知ろう！」★

今年は能登震災や阪神淡路大震災後30年の節目を迎え、平時から災害時を想定した訓練や研修について改めて関心を示す方が多く、116名の方に参加頂きました。

神戸市危機管理室から神戸市の地域防災計画や危機管理体制、情報収集手段、災害対策本部の動きについて説明がありました。また、阪神淡路大震災時の対応についても触れて頂きました。北区役所からは、北区の防災組織計画や避難所の運営、要援護者対応、救護所の設置・運営について説明がありました。今回の研修では、災害時の連携や平時からの準備の重要性を再確認しました。コロナ禍での対応経験を踏まえ、災害時の対応力を高めていけるよう、今後も地域BCP研修を企画していきたいと思ひます。

特設サイト「リアルタイム防災情報」を開設 3/15～ BE KOBE



★カスタマーハラスメント研修会★

近年、カスタマーハラスメントが原因で仕事ができない、退職するケースが増えています。しかし研修前アンケートでは、カスタマーハラスメント研修を受講したことが「ある」と答えた方は27%と低く、カスタマーハラスメントを受けているが、その認識がないケースがあると思ひました。

今回は森ノ宮医療大学の武教授より、在宅ケアにおける暴力・ハラスメントの現状や対策について講演して頂きました。共通の認識を持つこと、対応・対策の基本を知ること、地域の関係機関で連携・協力体制を作ることの重要性についてお話頂きました。

★「精神疾患のある方へ支援」研修会★

高齢者の中には認知症と精神障害を併せ持つ方もおり、その都度対応が求められます。しかし受診やサービス介入を拒否する方が多くあります。今回の研修では、困難事例を基に日々皆さんが困っている問題に対する意見を頂きました。兵庫県立ひょうごこころの医療センター 精神科認定看護師 西川先生より5つの事例から学ぶ関わり方や支援の仕方や精神障害者を取り巻く環境の変化などお話頂きました。続いて、北区保健福祉課より精神保健福祉業務について、きた障害者相談支援センターより業務内容や現状と課題についてお話頂きました。今回の研修では、様々な相談方法や連携の仕方について学ぶ機会となりました。北区地域包括ケアは、高齢者・障害者・小児すべての住民が安心・安全な生活が送れるよう支援していくことです。今後も継続して研修を開催していきたいと思ひます。

★今後の予定★

今後の予定は医療介護サポートセンターのホームページに掲載しています！

ホームページ：<https://kobe-iks.net/area/kita>

ホームページをチェックして、ぜひ研修にご参加ください。

ホームページ
二次元コード

